

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式サイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所
・会館
・会館
・会館
・郵便局
・郵便局
・郵便局
・郵便局
・放送局

- 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617
かわさきFM 中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイスTel.044-712-1791

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

- ・音楽教室
・ワインバー
・カラオケスナック
・花屋
・鉄板焼
・ヘアサロン
・カフェ
・果物
・パン
・コーヒー専門
・イタリア料理
・音楽教室
・音楽教室
・コインランドリー
・理容室
・接骨院
・ヘアサロン
・デザイン制作
・カフェ
・時計・貴金属

- SouleaveMusic School 中原区木月伊勢町10-1三起ビル302 Tel.044-750-8992
24 Wine&Coffee Stand 中原区今井南町37-13-101 Tel.044-573-3437
ROCO 中原区今井南町37-13-102 Tel.044-733-7777
Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
キャメルヘアーデザイン 中原区木月1-32-10 中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
フルッチョ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
MUI (旧もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
オステリア ボッカーノ 中原区木月3-17-16 新井ビルB1F Tel.044-411-1003
島倉 学ミュージックスクール 中原区木月3-35-1ART FLATS B1F Tel.044-567-5490
有楽堂日吉ミュージック・センター 中原区木月4-31-7 Tel.044-411-5701
マンマチャオ元住吉店 中原区井田中ノ町4-1 メゾンアッシュTel.0120-027-217
Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町5-3 関根ビル1F Tel.044-755-0273
井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
アルケファクトリー 中原区井田中ノ町8-43 Tel.090-4362-5413
フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
つたとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022

●元住吉東口(オス商店街通り)

- ・介護センター
・お茶
・鍼灸院
・cafe+cake
・ファーストフード
・介護センター
・古本・CD
・整骨院
・調剤薬局
・飲み喰い処
・イタリア料理
・STEAK
・不動産
・旅する珈琲屋
・Gステーション

- みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月2-2-3 メゾンミール元住吉 Tel.044-430-6963
金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880
Baloo(バルー) 中原区木月2-7-8 健庄ビル1F Tel.044-789-9625
モスバーガー元住吉店 中原区木月2-10-2 Tel.044-411-5979
ツツイ 中原区木月2-8-5MKビル1-B Tel.044-431-0027
凸と凹と 中原区木月2-10-3
オズ整骨院 中原区木月2-11-12 Tel.044-740-9100
綱島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
自在屋 中原区木月4-10-6 Tel.044-433-5644
ステーキグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
福街不動産 中原区木月祇園町12-1 Tel.044-750-0409
cafe OrangeBlue 中原区木月住吉町7-48-101
ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863

●元住吉近郊

- ・喫茶室
●武蔵小杉近郊
・紅茶専門店・喫茶室
・蕎麦店
・珈琲店
・喫茶店
・喫茶店
●東横線沿線
・調剤薬局
・写真
・レストラン&バー
・調剤薬局
・カフェレストラン
・ジャズ喫茶

- シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-599-3499
Tea House ローズマリー 中原区小杉町3-70-4 ホーユパレス1F Tel.044-733-1076
そば あさひや 中原区小杉御殿町2-42-7 Tel.044-722-1768
Cafe TEMO(テモ) 中原区上小田中6-1-5 Tel.044-755-8234
Coffee Spot Life(ライフ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
ジョブ カフェハット 中原区新城1-16-12 Tel.044-788-0116

- 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
Public House びあにしも 川崎区小川町16-15ヒロサワビル103号Tel. 044-201-1668
オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
カンファーマー・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビルTel.045-211-2200
マシュマロ 横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F Tel.090-2202-3294

※上記サポーター記事は無料です。

M
MAGAZINE

M
MAGAZINE
●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

元住吉の気軽な音楽会



音楽好きな友の会
http://ontomo.jp/

後援:「音楽のまち・かわさき」推進協議会
公益財団法人 川崎市国際交流協会
人形劇団ひとみ座 /rk-factory

2020
September
月号

音友レコード倶楽部

レコードコンサート開催。

Light Music

「軽音楽ファンの集い」

Jazz Date

「ジャズファンの集い」

合同開催!!

9月20日(日)

13:00開場、13:15開演

参加費:¥1,500

川崎市国際交流センター

レセプションルーム

★筆記用具は、感染予防の為

各自でご用意ください。

★マスクをご持参ください。

★入室前に、手のアルコール

消毒をお願いしています。

伊津野里(いづのただと) : 1945年生まれ。
13歳からトロンボーンを始めオーケストラ所属、
18歳からプロ・ビッグバンド、コンボを経て慶應
ライトミュージックソサエティに転進。その後音
響機器メーカー勤務の傍らグレイスカルズ、オ
ルフェアンス等のプロOBバンドに所属。米国、
中国等への演奏旅行を行う。2016年には所属
するバンドがグレン・ミラー・フェスティバルに招
聘され渡米演奏をし、現在、演奏・作曲の傍ら
日本トロンボーン協会常任理事を務める。

Photo: Yoshiro Yasuda

発行人塚田親一 発行:音楽好きな友の会 川崎区中原区木月2-21-32 TEL:090-9398-2889

2020.8.16-800 Printin@k

連載12 そして音楽の旅は続く

初めての自分の城が最低限整いました。

1970~80年代の渋谷は今より
大人の街でしたね。もちろん若い世
代もいましたが西武と東急のデパート、
オープンしたてのPARCOを中心
としたハイソサエティーな雰囲気でした。
優雅なホテル暮らしなのに極
貧の私は、休日になると東急東横店
の屋上によく行きました。暖かい上
着を買わず寒さに震えていました
が、ここでは好きだけただで過ご
せました。屋上には小動物のペット
ショップや子供向けの乗り物、時
には音楽イベントなどもありました。
当時は渋谷でいちばん高い場所だ
ったと思います。屋上から広い空に背
伸びをすると気持ち良かったし、ペ
ットショップを覗いては実家の愛犬
が淋しがっているかなあと思った
ものです。自分をリセットできるお気
に入りの場所でした。

のんきに過ごしていましたがし
ばらくして、私はヤマハが用意してく
れた川崎市鷺沼の住まいへと落ち着く
ことになりました。あの頃の鷺沼は駅
前に交番と小さな東急ストアがある
だけで、辺り一面は草ぼうぼうの空
き地ばかり。一度だけ行ったことが
ある大きなプールがあることが、唯
一すごいと思うことでした。家には

ヤマハが素晴らしい高級家具を提供
してくれましたけど、古いアパートに
は不釣り合いで笑ってしまいました。
急いでベッド、炊飯器を丸井の分割
払いで買いましたが、食生活は相変
わらず貧しく白いご飯にふりかけの
「磯じまん」しかないというのが定番
でした。ときどき九州の母が食材を
送ってくれて生き延びていました。
まだ宅配便も無い時代なので、九州
の郵便局から送ってくれたお布団は汐
留で駅留。友達に頼んで車で受取り
にいきました。

初めての自分の城が最低限整い
ましたが、この頃から次第に忙しく
なってきました。僅かな専属料では
食べていけない、光熱費にも足り
ないのでディレクターに頼んでギャ
ラを貰える仕事を始めたからです。
エメロン石鹸をはじめいろんなCM
の歌、作家さんから上がった歌のガ
イドボーカル等、それと細々と創っ
ていた自作のデモテープもレコーディ
ングしていたのでスタジオ仕事がメ
インでした。いつもエビキュラスの
スタジオにいて、牛丼食べて夜中や朝
にタクシー(経費だよ)で帰宅、お風
呂に入って寝たら、またスタジオへ。
家に居ることは少なかったなあ。そん

ジャズボーカリスト
星乃けい

official website
https://www.hoshinokei.com

な時期、高校生の頃からずっと担当
し、合歓音楽院特待生に推してくれ
たディレクターから、新たな担当デ
レクターに変わりました。その彼はヤ
マハでトップのディレクターで、
N.S.P. Twist、チェッカーズ、まだ若
いChar等を担当していました。そん
な売れっ子ディレクターが私の担当
にと手を挙げてくれて、とても嬉し
かった!これまでも私は、様々な機会
にいろいろな方々に引き上げて貰っ
てきましたが、担当が彼になったこと
は私のその後を大きく変えました。
音楽のことで悩んだときは、彼だ
たらどうするだろうと今でも指針に
しています。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして特望の
リーダーアルバム「LINEARNESS OF YOU/星乃けい」、
2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/
星乃けい」をリリース。ジャズファン、ジャズメン、オーデ
イオファンから高く評価支持される

「音友レコード倶楽部」会場移転のお知らせ

軽音楽ファンの集い「Light Music」&ジャズファンの集い「Jazz Date」は暫くの間月1回開催。



ジェットストリームの様な軽音楽好き、またジャ
ズレコードコレクターなどジャズファン好きが
開催している月2回のレコードコンサートを、
暫くの間、軽音楽とジャズを聴くプログラムに
変更して開催します。SP、LP、EPやCDなどを

持ち寄り、集いに参加して懐かしいあの頃のレ
コードを聞きながら音楽談義を楽しみませ
んか。ぜひ一度参加してみてください。(※SP盤
持参の場合は事前にご連絡ください。)

- ・日時:9月20日(日)13:00 開場 / 13:15 開演 / 17:00 閉会
・場所:川崎市国際交流センター・レセプションルーム
・住所:川崎区中原区木月祇園町2-2 電話044-435-7000

●レコード倶楽部コンサートの問い合わせ

※「非通知設定」には対応不可。ontomo.jp

090-9398-2889 (担当:塚田)



音楽好きな友の会
http://ontomo.jp/

音友レコード倶楽部

4ヶ月ぶりに「音友レコード倶楽部」が再開。



去る7月12日(日)に
川崎市国際交流センター・レセプ
ションルームで「軽音楽の集い」と
「ジャズの集い」を同時開催プロ
グラムに変更して再開されました。
新型コロナウイルスの3密を避けるた
めに160名の会場を50名までの入
場制限をし、会場の窓、入り口は開
催中も解放をしました。また入場時
には体温、健康カードの記入を求
め、参加者の皆さんは快く理解を
して

いただきスムーズにレコードコンサ
ートは始まりました。またこれを機
に「音友レコード倶楽部」の運営も、
現状の音友会メンバーのみならず
参加者とも一緒に企画・運営スタッ
フとして参
加して貰い、今以上に主催者
と参加者が「趣味の会」として
深まるようにと組織の変更をし
ました。暫くはアナログサウ
ンドの音響装置にこだわらず
に、皆さん持参のレコード、C

Dを聴きながら音楽談義で癒いの
ひとときを楽しもうと思います。
今後の新型コロナウイルス対応には
全員で心がけながら開催したい意
向です。
音楽好きな友の会 塚田親一



次回の「軽音楽ファンの集い」、「ジャズファンの集い」は...

日時:9月20日(日)13:00 開場 / 13:15 開演 / 17:00 閉会

場所:川崎市国際交流センター・レセプションルーム

★軽音楽とジャズを聴く鑑賞プログラム内容★

「Light Music」(軽音楽ファンの集い)

バックシンガーとして大活躍するレズリー・スミス

1970年頃結成され、4枚のアルバムを残した幻のファンクロックバンド「クラッキン」。この
リード・ボーカルを務めたのがレズリー・スミスでした。解散後はシスコのプラス・ロック・グ
ループ「サンズ・オブ・チャプリン」に参加したり、以前紹介したマイケル・ラフやネット・ドヒ
ニー、ロビー・デュプリイ等のバックコーラスを務め、近年も度々来日しております。今回は
1982年に「クラッキン」時代の朋友バネッタ&チュー・ダコフが制作し、元「クラッキン」のメン
バー6人が参加している彼のファースト・アルバム「Heartache」全曲を聴いていきます。



▲ Heartache/Leslie Smith



▲ Marty Paich

「Jazz Date」(ジャズファンの集い)

マーティ・ペイチ特集

半世紀におよぶキャリアにおいて、ショーティ・ロジャースのバンドやベギー・リーの伴奏
からスタートして、フランク・シナトラ、バーブラ・ストライザンド、サラ・ヴォーン、エラ
・フィッツジェラルド、メル・トーマス、レイ・チャールズ、リンダ・ロンシュタット、アート・ペッパ
ーからマイケル・ジャクソン、大貫妙子等々多くのジャンルの音楽に関わってきた偉大な編
曲家でありピアニスト。また、世界的なロックバンドTOTOのキーボーディストのデ
ヴィット・ペイチの父でもあるマーティ・ペイチのジャズ演奏を聴いていきます。

島倉 学ミュージックスクール

驚くほど歌い方が上達する
「島倉 学メソッド」

歌が人生を変える
音楽は決して貴方を裏切らない



島倉 学ミュージックスクール

プロ志望専門ヴォイス・トレーニング

30分無料体験レッスン実施中!

【レッスンスタジオ】元住吉駅西口 徒歩5分

島倉音楽スタジオ

〒211-0025 神奈川県川崎市中原区木月3-35-1 ART FLATS B1F(106号)

【お問い合わせ】

島倉音楽事務所 営業日:火曜~土曜 12:00~21:00

代表 島倉学 宛 定休日:日曜・月曜

TEL 044-567-5940 Mail: info@ms-musicschool.com

音楽と映像。新しい世界が出来る予感がした。 神山 昇



▲In The Court Of The Crimson King
これだけのインパクトがあるジャケットを
未だに見る事がない。

プログレッシブ・ロックバンドの代表格と言ったら「キング・クリムゾン」。クラシックやジャズの要素を巧みに取り入れ、深遠なロックの世界を構築したと評されていますが、当時はピンク・フロイドに比べ彼らの情報はほとんどが入って来ませんでした。

去ったアーティスト、バリー・ゴッドバーによって描かれた水彩画。「21世紀の統合失調症の男の肖像」というタイトルが付けていました。

中身も知らずこのレコードを聴いたとき、日本の音楽には全く感じられない恐ろしく西洋的で神秘的、異端的、退廃的。私の大好きな「ハンリーニ」や「フェリーニ」といったイタリア映画の巨匠たちの作品を彷彿とさせてくれました。なかでも、「ムーンチャイルド」は虜に。バリー・パンパン「また君に恋してる」が、この曲の盗作疑惑は有名ですが…。

当時私は、友人と実験映画の作家集団を立ち上げて各々の作品をぶつけ合うと言った上映会を渋谷で開催しました。そこで創る私の映画は音楽からイメージされるものを映像化した作品が多かったのです。今でこそ音楽販売のプロモーションとして「ミュージック・ビデオ」は欠かせないツールですが、当時は、ミュージカル映画やディズニーの「ファンタジア」のような稀少な音楽映画ぐらいでしたから、先見の目があったんです。といったら恰好良いですね。実は、作った映画を無声で流すのでは作品としてまったく成り立たない。

絵に合ったレコードを勝手にBGMにして流す。すると素晴らしい音楽に助けられて幼稚な映像作品も鑑賞に堪えられるモノになったに過ぎないのです。

この「キングクリムゾン」の音楽は本当に幼稚な映像を何とか形にしてくれました。音楽とはそういう力もあるんです。

さて、キングクリムゾンは後のロック音楽に多大な影響を与えてると聞きます。メンバーも新曲が出るたびに大幅に変わりますが何と云ってもキーボード(メロロン)、サクソ、フルートを導入し、新たな音楽を創造した功績は大変大きいのではないのでしょうか。

私は忘れもしない1995年10月1日神奈川県民ホールでのライブに行きました。三度目の日本公演ですが、ピンク・フロイドの様な幻想的なライブショーはまったく無く、実にシンプルな公演でした。

実はあの当時設立した実験映画の作家集団は2020年の現在も脈々と受け継がれてるんです。そして、私も長い空白期間を経て再び好きな映画作りをはじめました。友人や後輩の手を借りてながらですが。(つづく)

太古の昔から憧れの存在、4ビートに首ったけ そんな月にまつわる物語をどうぞ。 長谷部 徹

月って神秘的ですよね。満ちたり欠けたり、大きくなったり小さくなったり。また、夜中にふと目覚めて、窓から差し込む月明かりの明るさに驚いた事ありませんか?太陽は強烈過ぎて畏怖の念を感じてしまうのですが、月はあんなに大きく見えるのに、どこか優しく、親しみを感じますよね。きっと地球の一部だったからでしょう。

さて、今回はそんな月にまつわる曲をご紹介します。いろんな人のいろんな演奏を聴いて、妙に心に響いて、気に入るメロディーってありますよね。私の場合、「My One And Only Love」や「The Summer Knows」、「The End Of Love Affair」あたりは心の琴線に刺さるのですが、この曲も同じように大好きです。アレック・ワイルダー作曲「Moon And Sand」。この曲は初めから歌詞が付いていたようで、調べてみたら、まるで俳句のように少ない単語で、暗喩の繰り返しの様な歌詞なんですね。月は満ち欠けを繰り返しているも変化している、砂は浜辺の事、やはり潮の満ち欠けによって変化し続ける。それを変化していく(だろう)恋心に例えているのではないかな?そんな素敵な歌詞を想像しながら、お好みの演奏を聴いてください。今日は沢山ご紹介したいので、ざざざと行きますよ。

まず1曲目はこの曲を知ったアルバム、フィンランド人(生まれはソ連だけど)ピアニスト、ウラジミール・シャフラーノフの「LIVE AT GROOVY」(写真

①)の1曲目に収録されています。1981年6月、ヘルシンキのジャズクラブでのライブ録音です。彼のピアノは饒舌で、俳句のようなスラスカの歌詞の間を一生懸命ピアノで説明しようとしている。どことなく北欧特有の哀愁漂うメロディー満載で、淀み無く流れるようなプレイです。彼は澤野工房から再販された「WHITE NIGHT」というアルバムが大ヒットして、日本で人気になりましたね。とても聴きやすく、どこか親しみを感じるピアニストなので、お勧めです。

2曲目は、今度はスウェーデンのピアニスト、ボボ・ステンソン。1987年録音のアルバム「VERY EARLY」(写真②)の1曲目に収録。彼はとにかく叙情的で美しいピアノを弾きます。音の響きがどことなくキース・ジャレットに似ているかもしれない。彼のプレイは、この曲のメロディーを素材として、いかに美しく音を並べるかに全神経を集中しているようです。歌詞の重なりと重なりとは思えないけど、ひたすら耽美な音世界を追求しているようです。とは言っても、決して難しく演奏しているわけではないので、ビル・エヴァンスやキース・ジャレットが好きの方はぜひお好みのアルバムです。

3曲目はアメリカのピアニスト、フレッド・ハーシュの1999年のライブアルバム「LET YOURSELF GO」(写真③)の5曲目です。アメリカ人とは言え、ユダヤ系のせいか、まるでヨーロッパの「LIVE AT GROOVY」(写真

④)にソロピアノのライブなので、自分の世界にすっかり入り込んだ演奏になっています。神経を張り詰めて、研ぎ澄まされた感性から零れ落ちる1音1音を聴くような演奏です。彼の世界観が気に入れば愛聴盤になるんじゃないかな?私はこの1枚しか持っていないのですが、本当に彼を理解するにはもっと何枚も聴く必要があるような気がします。

もう一枚。最後はやっぱりボーカルの聴きましよう。カナダのクリーミーボイス、ダイアナ・パントンの「IF THE MOON TURNS GREEN」(写真④)の10曲目。このアルバムは月と星にまつわる曲ばかりを選んで録音した穏やかで幸せなアルバムです。何も考える事はありません。ただ彼女の歌声に耳を傾けていけば良いのです。ボサノバ調のギター一本をバックにしっとり詩の世界を再現しています。何と言いますか、この手の女性ボーカルのアルバムって必要ですよね。ちょっと疲れた心に水をしてくれるような、そんな歌声です。

夏は夜空を見上げると良いシーズンです。きっと綺麗な月が見られるでしょう。もしできるならば、将来的に、資源開発や基地の建設などせずに、そっと見守ってほしいものです。その方が、月は我々人類により多くのものを与えてくれるんじゃないかと思うのですが。。。いかがでしょうか?



▲①Live At Groovy/
Vladimir Shafranov Trio



▲②Very Early/
Stenson, Bobo Trio



▲③Let yourself go,
Let myself go/Dragon Ash



▲④If the Moon Turns Green/
Diana Pantone

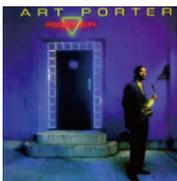
音友レコード倶楽部Report Light Music & Jazz Date 2020年7月音友会の報告



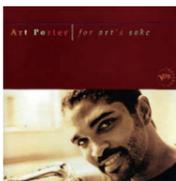
不運なサクソ奏者アート・ポーター

暫くぶりの開催のため、初回は午前中からサウンド・チェックがたがた会場を借りましたが、やはり会場の音響システムのトラブルで音が出ない等のアクシデントが発生しました。スタッフが用意していた他の音響システムと全員の協力のおかげで無事開催でき、その後スムーズに進んで来た事は何よりも喜ばしい事でした。新会場における「Light Music」の第1回目は私が愛してやまないアート・ポーターです。彼がデビューした頃、ちょうどフュージョンがスムーズ・ジャズという洒落たジャンル名に変わった時期です。彼の曲は大変メロディアス、そしてタイトなリズムをバックに曲によってサクソをアルトとソプラノに使い分け、時にエモーショナル、時におおらかに演奏を繰り広げます。今回紹介した5枚のアルバムの内、特に印象に残っているのがデビュー・アルバム「Pocket City」(写真①)と彼の死後発表されたラスト・アルバム「For Art's Sake」(写真②)です。デビュー・アルバムは冒頭のアルバムタイトル曲「ポケット・シティ」を筆頭に衝撃的なアルバムでした。また、ラスト・アルバムは熱気ムンムンのライブ、リミックス・バージョン、彼の友人達が彼に奉げた曲などベストアルバム的な要素を持っています。35歳という若さでタイのジャズ・フェスティバル参加中、ポートが転覆し亡くなりましたが、これからは期待されていたサクソ奏者だけに是非演奏を聴きたかったです。持ち寄りタイムでは1958年に

クリード・テイラーがプロデュースし、コーラス・グループ、アクシデンタルとトロンボーン奏者カイ・ウィンディングが吹き込んだ(写真③)より「デイ・イン・デイ・アウト」、プレスリーのバックを務め、チェット・アトキンスと共演し「スリッノート奏法」で有名なピアニスト、フロイド・クレマーの(写真④)より馴染みのある軽やかな曲「ア・ウ・オーク・イン・ザ・ブラックフォレスト」、昨年音友レコード倶楽部の面々もライブを聴きに行ったトランベッター、ファブリツィオ・ボッソの(写真⑤)よりゆったりとした演奏の「ニュー・シネマ・パラダイス」などを堪能致しました。(フレドリック・ジョーンズ記)



▲①Pocket City/Art Porter



▲②For Arts Sake/
Art Porter



▲③Accidentalals/With the
Kai Winding Trombones



▲④This Is Floyd/
Floyd Cramer



▲⑤You've Changed/
Fabrizio Bossio

久々のJazz Dateは広いレセプションルームに数々の名曲が流れる

コロナ禍の影響で中断していたJazz Dateが、関係スタッフのご尽力で7月に再スタートし、3月から延期されていた特集「ピアノの詩人トミー・フラナガン」を筆者のDJでお届けしました。トミー・フラナガン(1930.3-2001.11)の一貫したクリアで繊細な奏法は派手さや奇抜さとは無縁で、何処まで聴いても飽きが来ません。サイドマンあるいは伴奏者として名声を確立したのちに、トリオのリーダーとして長期に人気を博したのも、「ピアノの詩人」ならではの豊かな表現力ゆえでしょう。まずはその魅力が凝縮されたトリオ演奏で「レインチェグ」(写真①)を、続いて「名盤の陰にトミフあり」と言われる中から、ケニー・ドーハムの「Quiet Kenny」(写真②)とジェリー・マリガ

ンの「Jeru」で技ありの引立て役の妙味を堪能し、さらに若きフラナガンの修業時代の聖地に捧げた自曲の「ビヨンド・ザ・ブルーバード」、エラの伴奏で「サテン・ドール」などを聴きました。今年にはフラナガンの生誕90年ですが、ほぼ同年の種吉敏子(1929.12-)が今なお現役であることを思い、最後に「チェルシーブリッジ」(写真③)を聴きながら早めの退場を惜しまました。後半の持ち寄りタイムはエロル・ガーナーのちょっと風変わりな「クロース・トゥ・ユー」で始まり、「Basie is back」から「コーナー・ポケット」の軽快なメロディが再会の喜びを響かせると、次々にイチ押し逸品が紹介されました。ジャケットが印象的だったのは安田南のシンプルな「South」と、掘出物という感じの

トム・ボメロイなる「Tom」(写真④)。一方、コロナ禍の犠牲となったリー・コニッツ及びベースистのヘンリー・グラハムスガ奇しくも共演する「Tranquility」(写真⑤)が紹介され、共演盤による追悼は恐らく我ら音友レコード倶楽部だけだろうとは紹介者の弁でした。

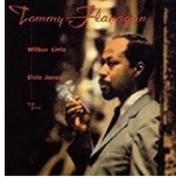
さらにリッチー・カミュカとリー・コニッツの「Duets」に続き、また別の参加者からの「Richie Kamuca Quartet」で「ジャスト・フレンズ」と「チェロキー」、加えてレス・ブラウン楽団の「Jazz Song Book」、シダ・ウォルトンの「Midnight Waltz」からの名演奏で心ゆくまでジャズシャワーを浴びた午後ひとときとなりました。(Chizuko Yoshii記)



▲①Jazz Poet/
Tommy Flanagan



▲②Quiet Kenny/
Kenny Dorham



▲③Complete Overseas
Session/Tommy Flanagan



▲④Tom/Tom Pomeroy



▲⑤Tranquility/Lee Konitz

音友レコード倶楽部
Light Music & Jazz Date
お知らせ
「軽音楽ファンの集い」、「ジャズファンの集い」は、暫くの間月一回。
9月20日(日) 13:00 開場/13:15 開演/17:00 閉会
川崎市国際交流センター・レセプションルーム

連載48 「くじら座」日記

夜明けの雨はミルク色

牧野ケント

深夜にしとしと降り注ぐ雨音を聴きながら、ボリュームを少しだけ上げて聴く音楽。「雨の街を」。

僕が、荒井由実の曲の中で最も好きな曲だ。雨粒の向こうを眺めながら、切ない想いに身を委ねる。あの日に帰りたい、と思ったところで、人生は進むしかない。それでも、そんな無情な現実を突きつけるのではなく、進むべき道をそっと照らしてくれる。「ここを歩け」ではなく、「ここを歩いてゆけそうだよ」と。感傷的で、でも優しく、まるで両方の気持ちをひとつにまとめるように、心穏やかにしてくれる曲だ。

この曲を聴くとき、ひとつこだわりがある。それは、雨の滴る深夜に聴くということ。僕にとってこの曲は、「雨音」という楽器が入って、一曲に仕上がるものだ。ピアノ、ベース、ギター、ドラムス、そこに自然の雨の音。作者

がそこまで考えてつくったのかはわからないけれど、そう考えさせてくれる時点で、魅力は計り知れない。あえてCDに閉じこめなかった最後の音は、僕もこの曲に参加することを許してもらっている気がする。

最近のポップスのように、直接的な言葉が並ぶ歌詞はとてわかりやすい。たとえて言うのなら、まるで日記を読んでいるようだ。これはこれで伝わりやすい。気軽な気持ちで聴くには流行りやすいのだから。ただ、僕にとっては物足りない。二度、三度と連続して聴くと、何かしら考えさせてくれる音楽の芸術性には「飽き」がないから、僕はいくつになっても聴いている。小学生の頃に出会ったユミンの音楽は、僕の大切なルーツのひとつだ。辞書を引いてみると、「街」とは、まち全体のことではなく、いわゆる「スト

リート」のことを指すようだ。それならば、「雨の街を」とは。

雨の降る夜の通りを見ながら、ガラスに映る妻の姿を見る。僕のひとりごとを、静かに微笑みながら聞いてくれる後ろ姿。これはロマンじゃない。僕は、夢をたしかに現実にするべく、雨の街を眺めている。どこまでも遠いところへ、歩いてゆけそう。



MOTTON CLUB
地域の、全国のミュージシャン、そして音楽活動に関わるあらゆる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信を積極的に活動していくことが目的です。元住吉から発信して行きます。アーティスト・メンバー募集中!!
https://mottonclub.com/

連載29 Course: Addicted to Guitar

ギャロッピング奏法に挑戦4

お世話になっております。今月もまたギターを始めたばかりの方にお勧めなギター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします。今回は前回に続きギャロッピング奏法第4回のご紹介です。前回はベースラインとベースラインの間「拍の裏」にメロディーを入れるという練習でしたが、今回は更に左手に動きを加えたフレーズ練習になります。早速解説ですが、左手は今回もCのコードが土台になっています。ベースラインも前回までと全く同じ

動きなのですが、メロディーラインがかなり動きます。ポジションは2弦1フレット「ド」、2弦3フレット「レ」、1弦開放「ミ」となっていて、前回までのエクササイズが問題ない方はメロディーラインだけを

チェックしていくと弾きやすいと思います。今回のエクササイズもギャロッピングの曲に挑戦するためのトレーニングにうってつけですので、是非チャレンジしてみてくださいませ!というわけでまた次回!

Ex-3 アドリブ
C
1 2 3 2 1 2 3 2 1 2 3 2 1
2 3 2 1 2 3 2 1 2 3 2 1 2 3 2 1
3 2 1 2 3 2 1 2 3 2 1 2 3 2 1 2 3 2 1

ソウリーヴ・ミュージック・スクール
SouleaveMusic School
http://souleave-music.com/
元住吉駅徒歩3分・武蔵小杉駅徒歩13分
チケット制 音楽教室 Tel. 044-750-8992
AM8:00/PM22:00start